

※情報解禁 2021年10月25日(月)14:00 予定※

MR 企業 GATARI が鹿島・羽田みらい開発と協力し開発。

国内初、現実空間を仮想上に再現するデジタルツインを商業施設に常設導入し来場者へ展開。空間ビジネスの DX を推進し来場者の利便性と事業者の効率性向上

～アプリを提供し、スマホカメラで現地在を認識するナビや建設予定の建造物を現実に映し出すサービスのほか、BIM データとのさらなる連携強化に取り組む予定～



株式会社 GATARI (本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：竹下俊一、以下「GATARI」) は、この度空間ビジネスの DX を展開するため、鹿島建設株式会社 (本社：東京都港区、代表取締役社長：天野裕正、以下「鹿島」) の協力の下、同社が保有する 3 次元建物データを用いて、羽田みらい開発株式会社 (本社：東京都大田区、代表取締役社長：山口皓章、以下「羽田みらい」) が開発・運営する大型複合施設「HANEDA INNOVATION CITY」(所在地:東京都大田区、以下「HICity」) にて提供する新たなサービスを開発しました。

当社は国内初の取り組みとして、鹿島が作成した HICity の BIM データを基に構築したデジタル空間と、スマホカメラから取得した竣工済みの建物のスキャンデータを合わせた「デジタルツイン」に音声や 3D データを保存・運用し、一般ユーザーが現地体験できる「HICity AR」アプリを提供します。

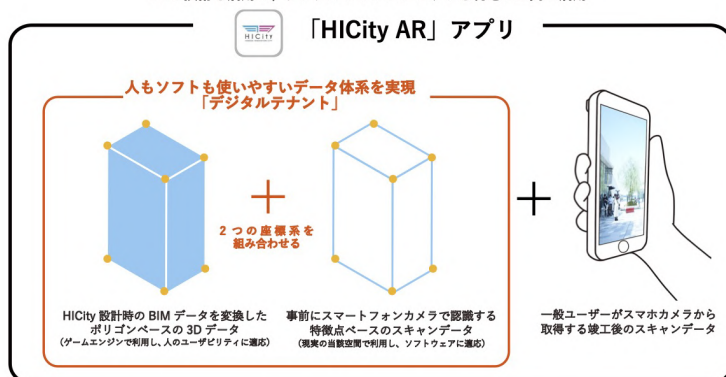
キャンペーンや施設点検用の情報保存、更に法令規制の少ないデジタル空間で利活用可能な空間の拡張と収益の拡大を施設設備に干渉しない形式で実現し、来場者の利便性向上や事業者の業務効率化を推進してまいります。

GATARI は、2016 年の創業後、人とインターネットが融け合う世界の実現を目指し Mixed Reality※1 プラットフォーム『Auris』の開発・運営を行うスタートアップです。Auris では、現実空間をデータ上に再現する「デジタルツイン」※2 を活用し、スマホカメラで捉えた映像と事前に空間をスキャンしたデータを照らし合わせ、自身の現地在を認識する「VPS 技術」※3 を用いて、これまで東北楽天ゴールデンイーグルスとのイベントや神奈川県ウィズコロナにおける観光イベントなど、エンターテインメントを入口に新たな消費者体験を提供しています。

HICity を実証実験の場として活用した 2020 年のインキュベーションプログラム「HANEDA INNOVATION CITY BUSINESS BUILD」にて GATARI が採択されたことを契機に、リアルとデジタルの知見を掛け合わせたビジネス効果の最大化に向けて取り組み、この度サービス提供に至りました。

今回の開発では HICity における空間ビジネスの DX 推進を目的に、HANEDA INNOVATION CITY の公式アプリ「HICity AR」を発表し、HICity 来場者の利便性向上や関連事業者の業務効率化、そして法令規制の少ないデジタル空間における利活用可能な空間の拡張と収益の拡大を鹿島の保有する 3 次元データを基に GATARI が持つ MR 技術を活用して進めてまいります。Auris 同様、本アプリも VPS 技術を活用し、2 つのデータ座標系を照合させた「デジタルテナント」を新たに作り出すことで一般ユーザーにもソフトウェアにも使いやすいサービスを提供していますが、本アプリではスマートフォンのカメラで取得した特徴点ベースのスキャンデータと、HICity の設計時に作成された BIM データ※4 を MR サービスを提供するゲームエンジンに対応させるためにポリゴンベースに変換したスキャンデータを利用していることが特徴です。

VPS 技術を活用し、デジタルツインの資産を現地の空間で活用



すでに GATARI は来場者の目的に合わせた 3 つの機能を公開しています。2020 年 9 月には AR (拡張現実) や MR に馴染みがない来場者でも楽しめるよう、期間限定の特別展示のための解説音声ガイドコンテンツを提供したほか、より生活の中で先端技術を利用するイメージをお持ちいただけるよう 2021 年 3 月には施設内を案内する AR ナビゲーションシステムを実装、そして同年 7 月には不動産事業者・デベロッパーが不動産の賃貸業務時に建築予定の施設を AR で表示し案内できる機能を公開してまいりました。空間のデータ化を推進することで多様な領域 (エンタメ・インフラ・ビジネスなど) の情報をデジタル空間に配置・保存でき、ユーザー自身が必要な時に・必要な情報のみにアクセス可能となり、アクセシビリティ向上に寄与します。

今後 GATARI は、HICity 内のスペースを所有する事業者に対し、デジタルツインを活用したイベント・設備更新・メンテナンス・モニタリングの空間ビジネスの DX を推進し、鹿島と協力しさらに BIM データとの連携を強化することで建設事業における全体プロセスの DX に取り組み、デモンストレーションとしてではなくソリューションとしての MR サービス提供を目指してまいります。

- ※1 Mixed Reality (MR, 複合現実):リアル空間とデジタル空間がシームレスに融合し(ミックスされ)、リアルなモノバーチャルな情報を等価に表示・操作することができる状態のこと
- ※2 デジタルツイン:物理世界を同スケールでデジタル空間に再現した 3D データ
- ※3 VPS (Visual Positioning Service):スマホのカメラを通じて得られた情報を基に向きや方角などのより細かな位置情報を特定する新たなシステム
- ※4 BIM (Building Information Modelling) データ:コンピューター上に作成した三次元の形状情報に加え、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等の建築物の属性情報を併せ持つ建築物情報モデルに加え、BIM上での2Dによる加筆も含めた全体の情報。(国土交通省 PLATEAU『3D都市モデル整備のためのBIM活用マニュアル(令和3年)』<https://www.mlit.go.jp/plateau/libraries/> より引用)

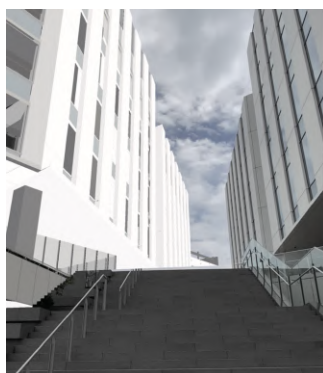
株式会社 GATARI



GATARI は新しいエンターテインメントを切り口に、Society5.0 を見据えた未来のインフラづくりを目指す Mixed Reality スタートアップです。「人とインターネットの融合する世界を創る」というビジョンを掲げ、東京大学を拠点とした日本最大の VR 学生団体 UT-virtual (<https://utvirtual.tech/>) 創設者である代表の竹下によって 2016 年に設立されました。これまで、ゲームエンジンを活用しリアルとデジタルを融合させることで生まれる様々な空間サービスの開拓や研究開発を行ってまいりました。現在、Mixed Reality エンジニアリングと音響の専門家が在籍するチームがそれぞれの専門領域を活かし、既存フォーマットの 100+1 の体験ではない未来の音声体験を生み出し続けています。

本社：東京都千代田区神田松永町 16 ダイキビル 4F
 代表者：代表取締役 CEO 竹下俊一
 設立日：2016 年 4 月 5 日
 資本金：6010 万円
 事業内容：Mixed Reality プラットフォーム『Auris』の開発、MR コンテンツ制作ほか
 GATARI 公式 HP：<https://gatari.co.jp/>

「HICity AR」アプリ概要



「HICity AR」は、HANEDA INNOVATION CITYの公式アプリです。日本の伝統文化と先端技術が混ざり合う館内で、あなたの目的(エンタメ・インフラ・ビジネス)に合わせたコンテンツをお楽しみいただけます。いつでもご体験いただける常設プログラムのほか、施設やイベントに関連した期間限定のコンテンツも。近日中に開催されるイベントでは GATARI もブース出展する予定。詳しくは HICity 公式 HP をご覧ください。

- ・サービス提供開始：2020 年 9 月 17 日(木)～
- ・サービス内容:HICity でのイベント等に連動した MR コンテンツの提供、館内 AR ナビゲーション機能、2022 年度に開業予定施設の実寸大 AR 表示ほか
- ・利用料：無料
- ・対応端末：iOS/iPad OS 12.0 以降
- ・App Store：<https://apps.apple.com/jp/app/id1531432296>

「HANEDA INNOVATION CITY (略称：HICity)」について



「HANEDA INNOVATION CITY」は商業・オフィスなどからなる大規模複合施設です。ショッピングやグルメ、日本文化、ライブイベントといった体験をお届けする一方で、研究開発施設、先端医療研究センター、コンベンション施設なども整備されています。それらが交わることで、この街だからこそそのイノベーションや過ごし方が生まれていきます。2020 年 7 月 3 日にまち開き(先行開業)、2023 年グランドオープン予定です。

事業主体：羽田みらい開発株式会社
 全体計画：鹿島建設株式会社
 主要機能：先端モビリティセンター(テスト路併設)、先端医療研究センター(医療・研究施設、滞在施設)、研究開発拠点(ラボ、大規模オフィス)、区施設活用スペース、会議研修センター(カンファレンスルーム・滞在施設)、ライブホール、文化体験商業施設、アート&テクノロジーセンター、水素ステーション、交流・連携スペースなど
 所在地：東京都大田区羽田空港一丁目1番4号
 交通アクセス：京浜急行電鉄空港線：東京モノレール「天空橋駅」直結
 延床面積：約 131,000 m²
 認定・選定：国家戦略特区、民間都市再生事業計画[国土交通大臣認定 2018 年/特定都市再生緊急整備地域内]、国交省・内閣府・総務省・経産省「スマートシティ官民連携プラットフォーム」参画(2019 年)、国交省スマートシティ事業「先行モデルプロジェクト」選定(2020 年、2021 年)ほか
 HANEDA INNOVATION CITY 公式 HP：<https://haneda-innovation-city.com/>
 ※計画概要は 2021 年 10 月現在のものであり、今後、変更となる可能性があります。

お問い合わせ先

株式会社 GATARI (担当：富山・磯野)

[フォーム] https://share.hsforms.com/1M_IQE8HORJiJ2QOkkhSGjAbwv75

[メール] contact@gatari.co.jp